

会 議 録

会議の名称	令和5年11月2日開催政策会議	
開催日時	令和5年11月2日（木曜日）午前8時50分から 午後6時30分まで	
出席者	区長、中村副区長、岩本副区長、松村副区長、教育長、技監、世田谷総合支所長、北沢総合支所長、玉川総合支所長、砧総合支所長、烏山総合支所長、政策経営部長、総務部長、区長室長、生活文化政策部長、環境政策部長、保健福祉政策部長、都市整備政策部長、教育政策・生涯学習部長	
審議概要	1	<p>世田谷区手話言語条例（案）について</p> <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世田谷区の条例としての特徴は何かという質問に対し、条例前文における手話を必要とする乳幼児から高齢者までの様々な世代に関する記載については他自治体ではあまり見られず、具体的な施策として、災害時を考慮した遠隔手話の導入等も特徴的であるとの説明があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>
	2	<p>障害者の地域生活支援機能の強化について（国における地域生活支援拠点等の整備事業）</p> <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者の地域生活支援機能の強化について、北沢地域でのモデル実施を踏まえ、「相談」、「緊急時の受入・対応」、「地域の体制づくり」機能を全区展開すること、また、「体験の機会・場」「専門的人材の確保・養成」を令和6年度から実施するとの説明があった。 ・障害当事者の方からの声はどうだったのかという質問に対し、緊急時バックアップセンターは、件数として多くはなかったが、確実に相談を支援につなげ、家族会との意見交換会においても「あの時は助かった」「登録しておけばよかった」等の具体的な意見を聞いている。また、北沢地域以外の相談支援機関からも本事業に期待するという声が届いているとの説明があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>
審議概要	3	<p>（仮称）世田谷区地域経済発展ビジョン（素案）について</p> <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世田谷区地域経済の持続可能な発展条例」にあわせた体系的整理や新たな課題への対応、時代の変化に応じた考え方や方策を取り込み、経済産業政策を実施していく観点から、その指針となる、（仮称）世田谷区地域経済発展ビジョンの策定を進めていくとの説明があった。 ・ビジョンにおいて、区として従前のプラットフォームを発展させ、より多様な主体による連携を促進し、各取組みが効果的に波及していくような働きかけを行うとの説明があった。 ・ビジョンの実現に向けたアクションプランについては、案に向け検討を進めるとの説明があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>
	4	<p>世田谷区空家等対策計画（第2次）（案）について</p> <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空家法改正に伴い、固定資産税の減免に関する考え方が一部変更となる点はどのように周知していくのかとの質問に対し、本計画においても普及啓発が重要と認識しており、福祉関連のセミナー等を活用し、空家等に関する情報発信を実施していくとの回答があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>

審議概要	5	上用賀公園拡張事業に係る事業手法について	スポーツ推進部 みどり33推進担当部
		<p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上用賀公園拡張事業に係る事業手法について、事業者に対するサウンディング型市場調査等の結果を踏まえ、庁内検討会において、DBO方式による事業手法を採用することを取りまとめた旨説明があった。 ・災害時における対応想定をできるだけ本事業基本計画に反映し、運営事業者が本施設の災害対策機能を正確に理解できるようにすべきとの意見に対し、基本計画の防災機能に関する記載を修正するとともに、運営事業者と十分な意見交換を行い、危機管理部と調整の上、要求水準書を作成していくとの回答があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>	
審議概要	6	地域包括支援センターの体制強化について	高齢福祉部
		<p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者人口の増加や社会情勢の変化による業務量の増加に伴い、地域包括支援センターの人員体制を強化するとの説明があった。 ・人員体制の強化に向け、人員配置基準の見直しとともに、まちづくりセンター内における人員増に対応する適切な執務スペースの確保が課題となるとの説明があった。 ・令和7年度からの新たな体制での運営に支障が生じないよう、十分な場所の確保に向けてしっかりと検討してほしいとの意見があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>	
審議概要	7	児童相談所が関わる子どもの権利擁護に係る取組みについて	子ども・若者部
		<p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉法の改正に伴い、児童相談所が関わる子どもの権利擁護に係る環境整備について意見表明等支援事業など新たな取組みを行うとの説明があった。 ・意見表明等支援員はどのような形態の予定なのかという質問に対し、外部委託により実施し、事業者の体制次第だが、複数名で一時保護所等に訪問することとしているとの説明があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>	
審議概要	8	ヤングケアラー支援体制の強化について	子ども・若者部 総合支所
		<p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関における地域の支援力向上と当事者が相談しやすい環境づくりを推進することでヤングケアラー支援体制を強化するとの説明があった。 ・ヤングケアラーへの支援を現在はどうしているのか、また、この事業によってどう変わるのかとの質問に対し、現在は学校等関係機関から子ども家庭支援センターに相談があり、受理すると既存サービスを活用しながら支援していくが、本事業の実施により、関係機関の気づきの感度を上げ、支援につながりやすくなり、子どものライフステージの変化に伴走しながら関係機関へアドバイスしつつ後方支援していくことで、子どもに寄り添った、よりきめ細かい支援ができるようになるとの説明があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>	

審議概要	9	ファミリー・アテンダント事業の実施について	子ども・若者部
		<p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯の孤立防止と地域で見守る支援の強化を図るため、0歳児を育てている家庭への定期的な訪問等により、日常的な困りごとや悩みの早期把握及び地域の子育て支援情報や育児支援品の提供を行うとともに、地域の民間団体等と連携し、子育て世帯の不安や悩み、ニーズに寄り添う伴走支援を行うファミリー・アテンダント事業を実施するとの説明があった。 ・多くの件数の訪問が必要になるが担い手となる事業者は存在するのかとの質問に対し、すでに実施している区もあり、世田谷区の規模でも可能な事業者は存在するとの説明があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>	
審議概要	10	「今後の子ども政策の考え方（グランドビジョン）」に基づく保育施設等における在宅子育て支援の取組みの拡充について	子ども・若者部
		<p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育施設等を活用した理由を問わない定期的な預かり等、在宅子育て支援の拡充のための取組みを実施するとの説明があった。 ・事業実施にあたっては、区民に分かりやすい周知を工夫してほしいとの意見があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>	
審議概要	11	新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた世田谷区感染症予防計画の素案について	世田谷保健所
		<p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症の予防や健康危機への備えなどを定めた世田谷区感染症予防計画の素案について説明があった。 ・区における新型コロナの取組みも素案に盛り込むこととの指示があった。 <p>【審議結果】</p> <p>出された意見を基に付議事案は再調整とする。</p>	
審議概要	12	（仮称）世田谷区教育の情報化推進計画（令和6年度～令和10年度）の素案について	教育委員会事務局
		<p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット等の機器や、生成AIなど、今後の取り扱い等について、非常に短い期間で変化していくことが想定される。それらに対応した計画としてほしい、という意見に対し、計画期間（5年）において、計画の想定と著しく異なる状況が生じた場合においては、注釈を追記するなど、対応を検討していく、との発言があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承する。</p>	
審議概要	13	世田谷区教育大綱（案）について	政策経営部 教育委員会事務局
		<p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合教育会議における教育大綱の検討経過について所管部より説明があった。令和5年度第2回総合教育会議においては、第1部で教育大綱（素案）を実際に読んで感じたことや意見について、小中学生7名が発表したこと、区長及び教育委員会から小中学生への質問をしたこと、第2部では、子どもたちの意見も踏まえて、区長及び教育委員会で教育大綱（案）に向けてさらに議論を深めたこと等の説明があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>	

審議概要	14	次期世田谷区地域行政推進計画（案）策定に向けた検討状況について	地域行政部
		<p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次期世田谷区地域行政推進計画（案）策定に向けた検討状況について、各地区の車座集会での意見等を踏まえ、素案から具体的な取組み等を更新しており、今後の案策定に向けては、各地域のタウンミーティングでの意見等を踏まえ、検討を進めるとの説明があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>	
審議概要	15	外郭団体将来ビジョン（素案）について	政策経営部
		<p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外郭団体の役割・今後の取組みの方向性の一部記載について、より具体的な記載ができないか、また、さらなる役割を検討できないか、等の意見があった。 <p>【審議結果】</p> <p>出された意見を基に付議事案は再調整とする。</p>	
審議概要	16	世田谷区公共建築物ZEB指針（案）について	施設営繕担当部 環境政策部
		<p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ZEB化にかかる費用について、今後の技術革新に伴う費用削減の可能性を記載するよう意見があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>	
審議概要	17	新たな行政経営への移行実現プラン（素案）について	政策経営部
		<p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな行政経営への移行実現プラン（素案）に関する説明があった。 ・プラン内の表現や取組み項目等に関する文言の修正に関する意見があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>	
審議概要	18	次期世田谷区基本計画における実施計画（素案）等について	政策経営部
		<p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各政策に設定する成果指標の追加に関する説明及び実施計画（素案）に関する説明があった。 ・実施計画における事業の成果指標はどのような考え方で設定しているのかといった質問があり、実施計画事業は、中期的な視点ではなく、毎年度達成度等を確認、評価していくことから、事業の成果指標は、ロジック的に行動量と直接的に結ぶつくものを設定しているとの説明があった。 <p>【審議結果】</p> <p>付議事案を了承とする。</p>	
備考			
所管課 (会議録作成所管)		政策経営部 政策企画課	